

4-3 イベントサミットの開催

◆日 時：平成 27 年 3 月 5 日（木） 15 時～17 時

◆会 場：川崎市産業振興会館 12 階会議室

◆出席者（敬称略）

かわさき TMO イベント連携部会長：大西、コンサルタント：片岡、かわさき阿波おどり：渡邊、川崎みなと祭り：笹野、銀座街秋祭り：小林、歩こう東海道川崎宿スタンプラリー：外山、連連連つなごうかわさき：金子、幸区民祭：上野、カワサキハロウィン：若井、日吉まつり：安藤、川崎市産業振興財団：長島、川崎市商業観光課：露木、TMO 事務局：神谷・六反

今年度の「フェスティバルなかわさき」の振り返りとともに、秋以外の多くのイベント団体様にもご参加頂き、将来的な各イベントのあり方、イベントの集合体としてどのような可能性があるのかなどについて有益な意見交換を行う趣旨で開催。昨年度に続き、イベント団体のみで開催した。

(1) 今年度の全体的な振り返り

フェスティバルなかわさき 2006 年のスタート時から今年度までをパワーポイントによる資料をもとに説明、振り返った。（片岡）

全イベント合わせた来場者数が初めて 150 万人を超えた（事務局から発表）

(2) 協賛企業への報告について

以下の資料の内容を説明し、協賛企業に提出することが承認された。

- ①フェスティバルなかわさき報告書（平成 26 年度）
- ②イベント来場者数一覧
- ③イベント自己評価シート
- ④共同 PR 媒体一覧（HP 欄にアドレス表示追加）
- ⑤AR 動画アクセス数
- ⑥タッチラリー総数
- ⑥イベント主催団体アンケートまとめ
- ⑦市長表敬を取り上げたマスコミ報道（新聞）のコピー

(3) イベント団体による感想・意見交換

1) 個々のイベントの開催報告発表

- ・警察の対応が厳しくなってきたが、ぜひとも次回も行いたい。（かわさき阿波おどり）
- ・今年は他のイベントとの連携がうまくいった。（銀座街秋まつり）

- ・ここ数年、すごい勢いで来場者数が増えている。会場が港なので、足の確保、駐車場が課題となっている。どんどん増える来場者の安心・安全を保つために、新しい企画をやりたくてもなかなか思い切れないのが現状。(川崎みなと祭り)。
- ・今回初めてフェスティバルなかわさきに参加して来場者数が3倍に増えた。共同PRの効果を感じているので、27年度も継続したい。(歩こう東海道川崎宿スタンプリー)
- ・昨年度と違って、今年は好天に恵まれ、“混雑”を感じるほどの盛況でした。(いいじゃんかわさき)
- ・好天のおかげもあって盛況だった。今年の新しい試みとして、神奈川大学のフォーミュラーカーの展示を行い好評だった。(連連連・つなごうかわさき)
- ・会場が狭いので、PRしすぎて来場者が増えすぎると安全を確保するのが難しくなるのではないかとの意見も出ているが、役員会で平成27年度もフェスティバルなかわさきへの参加が了承された。(幸区民祭)
- ・「フェスティバルなかわさき」がマスコミ(地元媒体のかわさきFM、Uテレビ等)に取り上げられるような仕掛けをもっと考えていきたい。(カワサキハロウィン)
- ・今年は動物園まつりとの同時開催もあって盛況だった。規模が大きくなりすぎると運営が大変、少し抑えつつやろうという意見もあるが、共同PRは好評で、次年度もフェスティバルなかわさきへの参加を継続したい。(日吉まつり)

2) イベント団体への提案等

- ・工場夜景マラソンなどのイベントをお祭りにからめてやるのはどうか。
- ・各イベントの動画を残すと次年度のPRに有効活用ができる。
(ちなみに、かわさき阿波おどり、川崎みなと祭り、カワサキハロウィンでは動画を撮っている)
- ・交流館の付近を江戸時代の装束の人や店構えの演出で盛り上げてはどうか。

3) 「フェスティバルなかわさき」の今後に向けての提案

- ・多くの団体が集まる利点を活かし、ほとんどの期間眠っている備品の貸し借りをしてはどうか。次年度実施を決定。
→「貸し出し可能な備品等リスト」を参加可能なイベント団体から提出してもらい、事務局で一覧を作成する。貸し借りについては、事務局は通さずに当事者間で行うなどを検討した。
- ・来年1月以降、市庁舎建て替えのため職員が不在となり、その1カ月後に解体となるので、川崎を盛り立てる起爆剤となるようなイベントを行いたい。現在、市準備室へ提案中。(大西幹事)
- テーマは「ありがとう市役所本庁舎」等。展示や時計台見学会、イベントPR等。
平成27年度のフェスティバルなかわさき実行委員会で検討することを決定。
- ・前もって実行委員会スケジュールを立てる。

その他、以下のような提案がなされた。

- ・ TODAY の中面にフェスティバルな PR ページを入れるのではなく、フェスティバルな PR ページで TODAY を包むラッピング広告の提案。目立つ PR になるが、費用面が課題。次年度検討。(TODAY・飯窪氏)
- ・ 新しい企業からの協賛を集めるために HP を活用する。クラウド管理をする。
- ・ 各イベントのチラシ・ポスターで「フェスティバルなかわさき」の文言を広めるための告知をしてはどうか。各イベント HP に「フェスティバルなかわさき」のバナーを入れてはどうか。
- ・ 告知イベントに何か「花」となるようなものがほしい。ジェンカコンテスト等(事前に動画や訪問でジェンカを教える必要がある)。
- ・ 告知イベントに、ぜひ市長の参加をお願いしたい。

4) 情報提供

- ・ 映像制作・動画広告戦略事業を行うパンチ・エンターテイメント渡部一雄氏から、クライアントからの素材を編集する「お手軽動画」や1回の出張で5～10分の動画を作成する「出張スタジオ動画」についての案内(説明)。

【イベント参加団体】

フェスティバルなかわさき アンケート結果

Q1. 今年参加した理由、参加して最も印象に残ったことは何ですか？

- ・参加理由は「幸区内のイベントも」と声を掛けて頂いたことと、少ない負担で駅貼りポスターやラゾーナ川崎でのPRイベントなど、大きな広報効果を得られると思ったため。
- ・印象に残ったことは、例年の積み重ねということもあり、いい方向へスムーズに議事が進んでいったこと。
- ・川崎港のPRに貢献するため、今回も参加させていただきました。広範囲の相乗効果を求めて、広報宣伝に努めました。各イベント実施により、川崎市及び川崎市経済のイメージアップに寄与していると思います。
- ・有効な広報手段による認知度アップ及びイメージアップを図るために参加しました。準備を進める過程で、新しいコンテンツを利用した提案などが次々と示され実現していく様を見て、皆さんの活動のダイナミズムのようなものを感じました。
- ・共同PRおよびラゾーナでの告知イベントによる啓発、参加団体との連携促進。ラゾーナでの告知イベントが印象に残っています。
- ・広報の強化。他団体との交流。
- ・広報効果が高いと判断し、参加させていただきました。複数のイベントが力を合わせるにより、様々な媒体での広報が可能となったことが印象に残りました。

Q2. 実行委員会への参加状況(4回+市長表敬 開催)や運営の仕方はいかがでしたか？

- ・実行委員会は、全回及び市長表敬、PR イベント出席した。
- ・運営についてはスムーズに進み、前向きな形で運営されていたと思います。今後気になる点としては、現在の各団体からの負担金を徴収した分に対して広報費が大きくなる可能性があるので、財政的にどうなるかが気になりました。
- ・仕事の整理をしながら参加している皆様の状況に熱意を感じます。誠実な運営を今後も保持していただきたいと思います。
- ・特に問題ありませんでした。
- ・代理による出席も含め全て参加しました。また市長表敬及び告知イベントには、幸区民祭実行委員長及び副実行委員長等も参加させていただきました。
- ・難しいかと思いますが、計画的(年間)に会議配置いただければありがたい！です。
(基本的に年間スケジュールを組み動いているので、案内をいただいた時点では日程変更ができず参加できないケースが生じます。スケジュールがわかっているれば調整が行いやすい。)
- ・実行委員会4回と市長表敬に参加。新たな企画の導入や経費の削減など参加団体の

意見を取り入れ、上手に運営していた。

- ・ 適当であった。

Q3. 共同 PR の媒体(協賛広告ポスター、チラシ、TODAY、AR 動画等)は

いかがでしたか？

- ・ 多くのところで広報物を見かけ、イベントについて知ってもらえるきっかけになったのではないかと思います。
- ・ ポスターの印刷数については変更なくても大丈夫だと思っていましたが、実際にポスターを頂いてからは、参加団体向けポスター印刷数は減らして、その分をチラシの増刷分に充てた方がいいかもしいないと思えました。
- ・ 作品の協働制作は、一緒に祭りを盛り上げてゆく連帯感を強くしています。媒体の掲出場所、期間等も苦勞し、工夫された提案も適切だったと評価します。
- ・ 良い PR になったと思えます。
- ・ JR 及び京急の各駅での大型ポスターの掲示並びに「TODAY」への掲載は、大変効果的であると思えます。AR 動画など方法が多様なので、いろいろな層の方々に見ていただく機会が確保できていると思えます。ただし、現在は、「お試し」で無料又は安価に利用できているものについて、次回以降も同様の条件で利用できるとは限らないので、今後は利用の検討が必要になる場合もあるかと思われまます。
- ・ ポスター・チラシは送付いただけると助かります。TODAY は引き渡しタイミングが私ども会員に配付するタイミングに間に合わない。
- ・ 少ない経費で多くの広報ができ効果的だが、参加団体の数が増えると各イベントの広告スペースが少なくなってしまう。AR 動画の効果がどの程度あったのは分からないが、新たな媒体を活用した PR は良かったと思う。
- ・ 期待通りであった。
- ・ スマホ等に対応した「スマート動画」も画期的で、さらに告知が広がったかもしれません。

Q4. 市長表敬、告知イベント(ラゾーナかわさきで開催)はいかがでしたか？

- ・ 両行事について、当会で参加した者からイベント PR につながる良いイベントだったと伺っております。
- ・ 市長表敬は川崎市が関わっていることがよくわかり、効果があると思えます。
- ・ 市長表敬については方法が変わりましたが、今後も継続して実施することが大切だと思えます。
- ・ 市長表敬をする直接の意味合いに加え、これが新聞等で報道されることによる広告効果も大きく、大変有効であったと思えます。告知イベントは休日にラゾーナへ足を運んでいる方々にアピールでき有効であったと思えます。
- ・ 告知イベントに市長を呼べるとよいですね。
- ・ 市長表敬は、市長にイベントの紹介に行っただけの感が強いように思いました。行政ももっと積極的に支援を!といった要請をすべきと思えます。

- ・市長表敬は、前回より時間が少なく各イベント団体の代表がPRできる時間がなかったのが残念だった。
- ・告知イベントは前回より盛り上がりとても良かったと思います。是非継続してほしい。川崎純情小町によるステージも取り入れてもらいありがとうございました。
- ・告知イベントに参加しましたが、集客もある場所で効果的であったと思う。
- ・告知イベントは3回目となり周知の場としては良いと思います。参加団体も増えて、タイムスケジュール作成も大変なことと思いますが、各団体の広報費節約になっているはずです。

Q5. タッチラリー等の運営はいかがでしたか？

- ・タッチラリー不参加
- ・確実な連絡等をいただき、スムーズに進んでいます。 イベント会場入り口からすぐ探しに来るほどの人気があります。 ありがたいツールになっています。
- ・特に問題ありませんでした。
- ・今回は実施しませんでした。
- ・今年度はスタジオアゼリア側に設置しましたが、昨年度と比較して、タッチラリーを目的に来られた方が少なく感じました。

Q6. 次年度、フェスティバルなかわさきで新たに組みたいこと、話し合いたいことは？

- ・設問2、3同様、今後の財政状況が気になることと、参加団体で配布するポスターについては削減してその分の費用をチラシ増刷にしてみるのはいかがでしょうか。
- ・新たな取り組みは特には望んでいません。緩やかな連帯を続けられる安心感がほしいと考えております。
- ・現時点では特にありません。
- ・参加団体との連携による共同イベント開催など。
- ・イベント相互のチラシの配架・協力。

その他、ご意見・感想等、ご自由にお書きください。

- ・個々の団体ではできないことが実現でき、集まることの意義を実感できました。
- ・次年度は川崎駅周辺でイベントを開催できるか未定ですが、フェスティバルなかわさきへの参加は市民の皆様への啓発としてとても効果があったと思います。どうもありがとうございました。
- ・プラチナ音楽祭の日程が早まってしまう可能性があるため、次年度ご相談させていただきます。